

国立ハノイ外国語大学

アジア共同体の理解

実施期間：2016年9月～12月

シラバス：

招聘された各講師は国立ハノイ外国語大学東洋学部で1回ないし2回の講義を行う。

9月

第1週：「講座の紹介：および東アジア国際関係の動向」 Do Tuan Minh

第2週：「アジアの地政学とアジア共同体」 タイ大使

第3週：「アジアの地政学とアジア共同体」 インドネシア大使

第4週：「アジアの地政学とアジア共同体」 韓国大使

10月

第5週：「東アジア地域統合の現況と展望」 Kim Youen

第6週：「国際協力の先のアジア共同体創設を目指して：ベトナムとタイの事例」 Nguyen Ngoc Binhy

第7週：「アジアにおけるベトナム文化の位置と役割 1」 Mai Ngoc Chu

第8週：「アジアにおけるベトナム文化の位置と役割 2」 Mai Ngoc Chu

11月

第9週：「ASEAN 統合の触媒としての独自性：地域統合：EU と ASEAN からの展望」 Pham Wuang Minh

第10週：「観光産業とアジア諸国間の結びつき」 Jung Chang Wook

第11週：「東西文化の差異の観点からする異文化コミュニケーションとアジア共同体への教訓」 Nguyen Hoa

第12週：「世界秩序の儒教的見解：アジアのアイデンティティ」 Nattaya Sattayaphongphan

12月

第13週：「東アジア協力における韓国の役割と韓国—ASEAN 関係の可能性」 Hoang Khac Nam

第14週：「日本の見地からする歴史とアジア共同体」 Dao Thi Nga My

第15週：「アジア共同体の繁栄とアイデンティティのために」 佐藤洋治（ワンアジア財団理事長）

※講義日程および内容は講師の都合等により変更になることがあります。